

～職業紹介事業の実績(3月)～

(1) センター窓口における求人件数及び紹介件数

令和7年3月の職業紹介事業におけるセンター窓口からの求人件数及び紹介件数は、図1及び図2のとおり。

窓口求人件数は408件（前年同月266件）、142件の増加（53.4%）であった。

窓口紹介件数は349件（前年同月223件）、126件の増加（56.5%）であった。

窓口紹介件数を雇用期間区分別にみると、日払は前年同月比177件の増加（123.8%）、長期は51件の減少（△63.8%）であった。

図1 窓口求人件数の同月比較

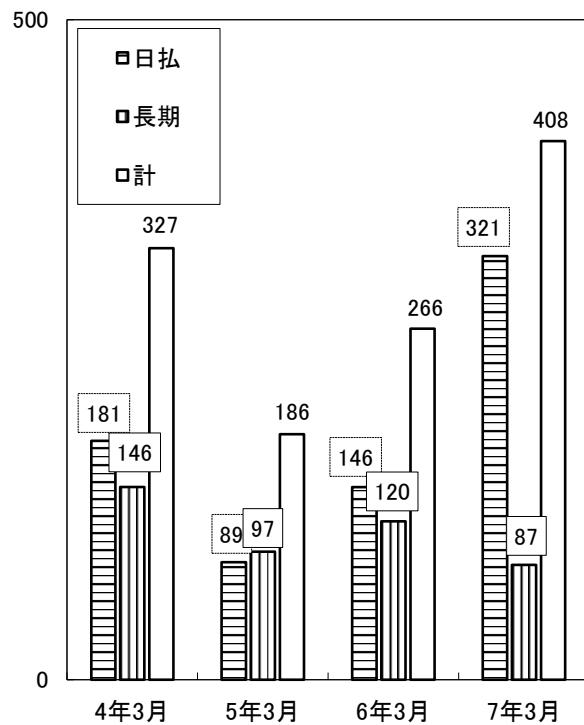
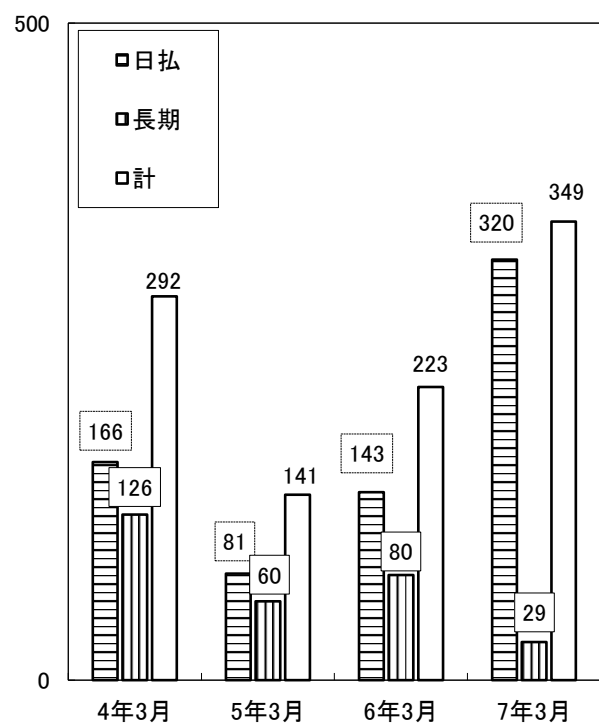


図2 窓口紹介件数の同月比較



窓口求人	4年3月	5年3月	6年3月	7年3月	前年比	増減率(%)
日払	181	89	146	321	175	119.9
長期	146	97	120	87	△33	△27.5
計	327	186	266	408	142	53.4

窓口紹介	4年3月	5年3月	6年3月	7年3月	前年比	増減率(%)
日払	166	81	143	320	177	123.8
長期	126	60	80	29	△51	△63.8
計	292	141	223	349	126	56.5

*「長期」は、求人・紹介ともに延べ数（人数×日数）である

(2) 紹介区分別

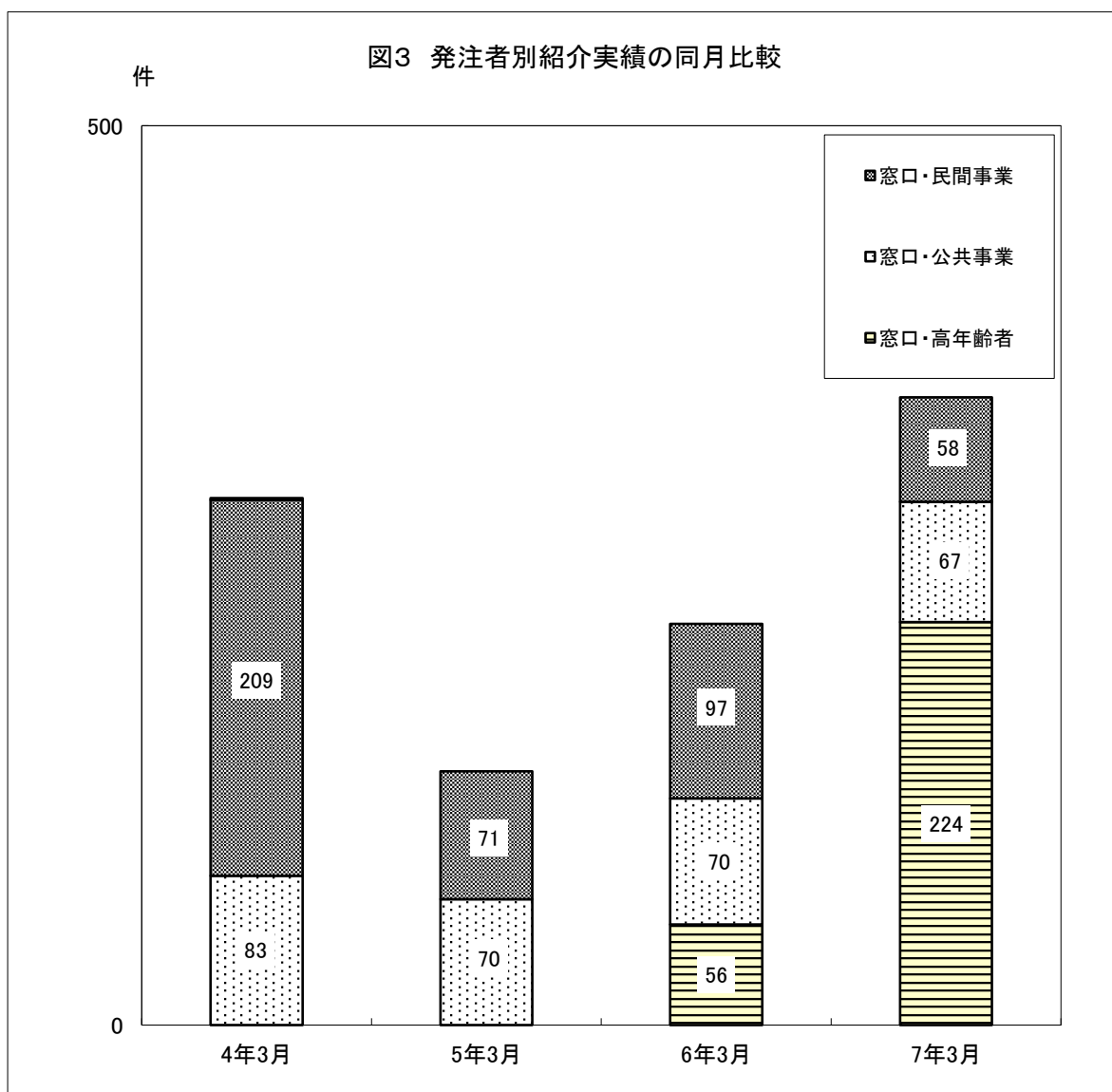
センター窓口からの紹介実績は、紹介区分別（仕事の内容（＝発注者）別）で以下のように分けられる。

- ① 民間事業
- ② 公共事業（特別就労事業以外で、都や区など公共団体が発注している清掃等の仕事）
- ③ 東京都の「高齢者特別就労対策事業」（＝輪番紹介）

図3より、センター窓口からの紹介実績をみると、

- ① 「民間事業」は39件の減少（前年同月比△40.2%、なお、日払は11件の増加、長期は50件の減少）
- ② 「公共事業」は3件の減少（前年同月比△4.3%）
- ③ 「高齢者特別就労」は168件の増加（前年同月比300%）であった。

窓口計では、126件の増加（前年同月比56.5%）となった。



	4年3月	5年3月	6年3月	7年3月	前年比	増減率(%)
窓口・民間事業	209	71	97	58	△ 39	△ 40.2
窓口・公共事業	83	70	70	67	△ 3	△ 4.3
窓口・高齢者	0	0	56	224	168	300
窓口計	292	141	223	349	126	56.5

(3) 紹介実員数

ここでは紹介の延べ件数ではなく、『何人』に仕事を紹介したかという観点から、紹介実績の動向をみる。令和7年3月の紹介実員数(=窓口計)は表1のとおり321人であった。(前年同月147人)

民間事業では、日払いの紹介実員数は58人(前年同月47人)と長期は0人(前年同月3人)であった。

また、民間事業における窓口紹介実績の一日平均は、2.9人であった。

表1 紹介実員数の同月比較

		6年3月	7年3月	前年同月比増減数	増減率(%)
窓 口	民間事業	50	58	8	16.0
	公共事業	41	39	△2	△4.9
	高年齢者特別就労	56	224	168	300.0
紹介実員数(窓口計)		147	321	174	118.4

～生活相談・応急援護事業の実績(3月)～

(1) 受付総数・相談件数(一日当たり受付数・相談数)

令和7年3月の相談受付件数(=相談数(計))は表2のとおり126件で、令和6年3月に比べ58件の減少(1日平均では2.9件の減)となった。

新規来所件数は4件であった。

表2 受付・相談の月総数及び一日平均の前年同月比較

		月総数				一日平均		
		6年3月	7年3月	増減数	増減率(%)	6年3月	7年3月	増減数
受付		177	123	△54	△30.5	8.9	6.2	△2.7
新規		8	4	△4	△50.0	0.4	0.2	△0.2
	医療相談	3	1	△2	△66.7	0.2	0.1	△0.1
	福祉法(生保等)	1	0	△1	△100.0	0.1	0.0	△0.1
	労働相談	0	0	0		0.0	0.0	0.0
	応急援護	92	49	△43	△46.7	4.6	2.5	△2.1
	その他相談	88	76	△12	△13.6	4.4	3.8	△0.6
相談数(計)		184	126	△58	△31.5	9.2	6.3	△2.9

* 来所者が1回の受付で複数の相談を行う場合があるため、受付件数と相談件数は一致しない。

* 開所日数は、令和7年3月、令和6年3月とも20日間であった。

(2) 応急援護の内訳

図4-1及び図4-2のとおり、宿泊相談は月合計で前年同月比 17 件の減少 (△48.6%)、給食相談は 19 件の減少 (△48.7%)、物品相談は 6 件の減少 (△37.5%)、交通費相談は 1 件の減少 (△50.0%) となった。

なお、3 月の開所日数は、令和 7 年及び 6 年は 20 日間、令和 5 年及び 4 年は 22 日間であった。

図4-1 応急援護数(内訳)の同月比較

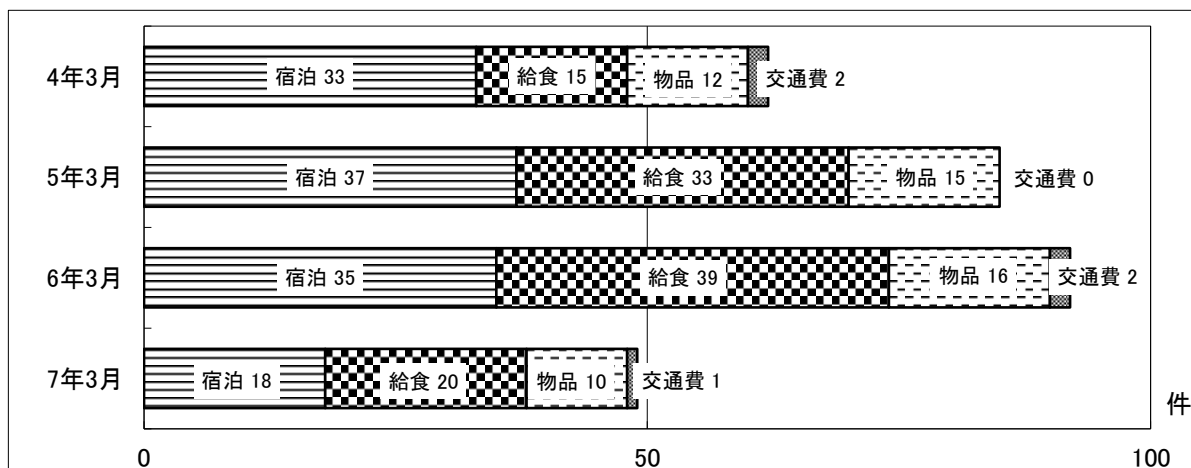


図4-2 応急援護数一日平均(内訳)の同月比較

